



渋川小学校として最後の冬休みを有意義に過ごそうと張り切る子どもたち(平成21年12月22日撮影)

12月定例会

全15議案を原案のとおり可決

渋川小学校の廃止決定

平成21年12月10日から16日まで、市議会第4回定例会(12月定例会)を開催しました。本定例会では、一般質問に18人が登壇したほか、全15議案を原案のとおり可決。渋川小学校を3月31日で廃止し、大更小学校に統合することが決まりました。なお、継続審査となっていた2件の請願は、いずれも不採択となりました。

全会一致で可決

◎人権擁護委員候補者の推せんに関し意見を求めることについて

3月31日で人権擁護委員の任期が満了する大森貞子さん(清水)を、再び同委員に推せんしようとするものです。

関する議案も提出され、全会一致で可決しました)

◎財産の取得に関し議決を求めることについて

市立小・中学校13校の教職員用コンピューターなどの購入業務を2499万円で、市立小学校(西根地区)コンピューターなどの購入業務を2283万7500円で、それぞれテクノ株式会社(盛岡市)と契約しようとするものです。

◎岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び岩手県市町村総合事務組合規約の一部変更の協議に関し議決を求めることについて

1月1日をもって宮古市に編入となる川井村を平成21年12月31日、県市町村総合事務組合から脱退させることなどの協議に関し、議会の議決を求めるものです。(川井村の編入に関しては、岩手県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更の協議に

◎3業者が見積もりを辞退している。理由は、ネットワーを組む技術的理由かと考えている。

◎学校内データの持ち出しできない。

◎競争入札にしなかった理由は、選定業者に細かい仕様

◎学校内データの持ち出しできない。

◎競争入札にしなかった理由は、選定業者に細かい仕様

を送り、それに基づいた見積もりを提出していただくことから、会場での入札にはそぐわないと考える。

問 見積額が予算額以上の業者は不誠実ではないか。

答 見積書を提出しており、不誠実とは思わない。

問 小学校のコンピュータ授業の内容は。

答 キーボードに慣れることが第1目的で、学校新聞を作る学習を行っている。

問 インターネット接続費用も入っているが、授業に入っているのか。

答 行っている。従来、西根地区小学校はウィンドウズ98で、一齐に接続すると速度が遅いのが、今回更新した理由の一つである。

◎八幡平市立学校設置条例の一部を改正する条例

洪川小学校を廃止し大更小学校に統合しようとするものです。(4月1日施行)

◎八幡平市立学校施設使用条例の一部を改正する条例

今まで地区ごとに定めていた学校体育館や校庭の使用料を、1時間当たり420円(暖房料は使用料の30%)

に統一しようとするものです。(1月1日施行)

◎八幡平市立体育館施設条例の一部を改正する条例

安代中学校屋外運動場への夜間照明施設設置に伴い、条例を改正しようとするものです。(1月1日改正)

問 体育館使用料が1050円の施設と1040円の施設がある。違いは何か。

答 合併前から1040円となっていたものであるが、整合性については今後検討したい。

賛成多数で可決

◎平成21年度八幡平市一般会計補正予算(第9号)

歳入歳出それぞれに96万3千200円を追加するものです。なお、特別会計5会計と事業会計1会計の補正予算は、全会一致で可決しました。

(一般会計の主な内容)

▼庁舎整備プロジェクトマネージメント業務委託料157万5000円

▼財政調整基金積立金3083万7000円

▼自立支援給付費7438万4000円

▼八幡平産直協同組合運営事業委託料369万5000円

▼八幡平市共通商品券特典事業補助金305万1000円

▼松尾地区体育館解体工事設計業務委託料254万1000円

問 防犯灯を550基設置する計画だが、学校や地域の要望は満たされたか。

答 すべて満たしている。

問 学童保育の指導員賃金が減額されているが、待遇改善できないか。

答 来年度は西根松尾地区も毎週開設されるため、賃金も若干上げる計画である。

問 短期保険者の中で、312人が保険証を受け取っていないが、担当課に出向かなければ渡せないのか。

答 滞納者には6カ月ごとに更新するが、その際納税意志と実績を確認するため、出向いていただいている。

問 312人の中に、小学生もいると思うが、全員に渡すべきではないか。

答 是正に向け善処したい。

問 市内の新規高卒者の就職状況が厳しい中、市として支援策は。

答 市内の企業が雇用した場合、行政支援ができるか

どうか研究中である。

問 畜産課設置の考えは。

答 畜産の諸問題解決に向け、実質2・5人の農政課職員で対応している。民間委託できるものは委託し、他町村に遅れをとらないよう畜産振興を図っていく。

問 安比塗漆器堂改修工事で、駐車場の整備も必要ではないか。

答 駐車場も含めて、総合的に広く活用できるように配慮した改修を行う。

問 住宅リフォーム助成事業の今後の見通しは。

答 今後2年ぐらいは継続すべきと考えている。

問 館市小学校を公民館とする計画の進捗状況は。

答 新年度で予算措置をしたい。

問 市設置型合併浄化槽で、改良区管理の水路に放流すると、放流負担金を改良区に支払わなければならない。公共下水道や農業集落配水事業を利用する人と不公平が出ているというのが現状である。市の対応は。

答 以前は汚れた雑排水の放流であったが、浄化槽からは精製された水の放流であり、今後協議したい。

請願・発議案

継続の2件は不採択

12月定例会では、継続審査となっていた請願2件を審議の結果、いずれも「不採択」と決定。新たに提出された請願2件、「教育予算の拡充、教職員定数の改善を求める請願」「義務教育費国庫負担制度堅持及び負担割合二分の「復元」を求める請願」は継続審査となったほか、発議案2件を可決しました。

◎家族従事者の人権保障のため「所得税法第56条の廃止を求める意見書」採択を求める請願(請願者・岩手県商工団体連合会婦人部協議会)

6月定例会で継続審査となっていたもので、教育民生常任委員会審査報告のとおり不採択と決定

◎保険業法の制度と運用を見直し、自主的な共済の保険業法の適用除外を求める請願(請願者・岩手県保険医協会ほか7団体)

9月定例会で継続審査となっていたもので、教育民生常任委員会審査報告のとおり不採択と決定

◎電源立地地域対策交付金の拡充・延長等を求める意見書

水力発電施設がある市町村への電源立地地域対策交付金の増額と交付期間延長を求め、議員発議で提出したものです。(可決。意見書を国に提出)

◎中学生までの医療費助成制度の確立を求める意見書

中学生までの医療費無料化を求め、議員発議で提出したものです。(可決。意見書を国と県に提出)